

## 平成十六年度決算議案への質疑

九月議会の最終日二十八日に三人の議員が質問を行いました。その要約をお届けします。

### 合併で知らない自治体の決算を認定とは?

久永→合併後、前の各自治体決算は、それぞれの所属してきた自治体のことしか責任がもてないのではないか、予算も途中の執行状態も知らないのに承認させるという決算審査は無責任にならないか。

答弁→合併により年度途中の決算となり、消滅した自治体の決算を引き継いだ自治体で行うことになっており、監査についても継承した自治体が行うことは地方自治法施行令に定めがあり、それに従っている。

久永・津山市の活性化と全国への発信にとって大きな意味をもつている城東地区の歴史的建造物の修理・修景が昨年度もゼロだった。原因はなにか。

答弁→不況、後継者、高齢化が原因、今後啓発に努める。

久永→進まない原因は、個人負担が大きいことだ(数百万円かかる)。以前の補助制度(一割負担)では、毎年十件前後の景観整備を行っていた。補助金が半減した時から激減した。事実経過からして、市の認識は間違っている。町並み保存の重大性に気づいていない。元の制度に改めるべきだ。

美見→平成十六年度の介護保険料の収納率は、九十六・三%で前年度に比べ、一・〇ポイント低下しているが、その理由は。また、収納率アップの対策は。

答弁→老齢、退職年金の額が十八万円未満の方等、年金天引きでない方が増加しており、その一部に介護保険制度に対する認識や理解が十分に得られてないことが、大きな理由と考える。今後は、効果的に確実な滞納整理に心がけたい。

○「つやまっ子・デビューアイ」中学生の職場体験学習で決算審査の模様を傍聴されました。その感想をご紹介します。

- 今まで議会についてはあまり知らなかつたけど、迫力があって議会ってこんななんなんだと思った。話はわかりにくいけれど、なんとなく何の話をしているのかはわかつた。難しい言葉が飛び交っていてすごいなと思った。ほくらの他に誰も傍聴している人がいなかつたのは少し驚いた。こういうのに興味がある人が少ないんだと思つた。いい体験ができたと思つた。



● テレビで国会をたまに見るけど、それよりもすごい迫力があった。市でもいろいろな問題があるので改めて思つた。五十代以上の人が多くたけど、難しい言葉を早口でいっぱいしゃべっていたのに驚いた。女性の人が少なかった。市議会の会場は見たことがあつたけど実際にしているところが見れてうれしかつた。市から県、県から国へといろいろな問題が生まれていくんだろうなと思つた。またぜひ見させていただきたいです。

## 九・十月議会の日程

五日(月)

開会・議案上程

十一日(月)～十六日(金)

一般質問と議案質疑

委員会付託

二十日(月)～二十一日(火)

各常任委員会

十月十四日(金)臨時市議会

二十二日(水)各特別委員会  
二十六日(月)委員長報告・採決

決算議案上程

二十八日(水)決算議案質疑  
委員会付託・閉会

### 決算委員会の日程

総務文教委員会

十月二十八日(金)

厚生委員会

十一月四日(金)

産業委員会

十月十一日(火)

建設水道委員会

十一月八日(火)

十月十八日(火)

### 他市からの視察

●七月五日

●七月二十日

●七月二十九日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

●八月十五日

●八月十六日

●八月十七日

●八月十八日

●八月十九日

●八月二十日

●八月二十一日

●八月二十二日

●八月二十三日

●八月二十四日

●八月二十五日

●八月二十六日

●八月二十七日

●八月二十八日

●八月二十九日

●八月三十日

●八月三十一日

●八月一日

●八月二日

●八月三日

●八月四日

●八月五日

●八月六日

●八月七日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

●八月十五日

●八月十六日

●八月十七日

●八月十八日

●八月十九日

●八月二十日

●八月二十一日

●八月二十二日

●八月二十三日

●八月二十四日

●八月二十五日

●八月二十六日

●八月二十七日

●八月二十八日

●八月二十九日

●八月三十日

●八月一日

●八月二日

●八月三日

●八月四日

●八月五日

●八月六日

●八月七日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

●八月十五日

●八月十六日

●八月十七日

●八月十八日

●八月十九日

●八月二十日

●八月二十一日

●八月二十二日

●八月二十三日

●八月二十四日

●八月二十五日

●八月二十六日

●八月二十七日

●八月二十八日

●八月二十九日

●八月三十日

●八月一日

●八月二日

●八月三日

●八月四日

●八月五日

●八月六日

●八月七日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

●八月十五日

●八月十六日

●八月十七日

●八月十八日

●八月十九日

●八月二十日

●八月二十一日

●八月二十二日

●八月二十三日

●八月二十四日

●八月二十五日

●八月二十六日

●八月二十七日

●八月二十八日

●八月二十九日

●八月三十日

●八月一日

●八月二日

●八月三日

●八月四日

●八月五日

●八月六日

●八月七日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

●八月十五日

●八月十六日

●八月十七日

●八月十八日

●八月十九日

●八月二十日

●八月二十一日

●八月二十二日

●八月二十三日

●八月二十四日

●八月二十五日

●八月二十六日

●八月二十七日

●八月二十八日

●八月二十九日

●八月三十日

●八月一日

●八月二日

●八月三日

●八月四日

●八月五日

●八月六日

●八月七日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

●八月十五日

●八月十六日

●八月十七日

●八月十八日

●八月十九日

●八月二十日

●八月二十一日

●八月二十二日

●八月二十三日

●八月二十四日

●八月二十五日

●八月二十六日

●八月二十七日

●八月二十八日

●八月二十九日

●八月三十日

●八月一日

●八月二日

●八月三日

●八月四日

●八月五日

●八月六日

●八月七日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

●八月十五日

●八月十六日

●八月十七日

●八月十八日

●八月十九日

●八月二十日

●八月二十一日

●八月二十二日

●八月二十三日

●八月二十四日

●八月二十五日

●八月二十六日

●八月二十七日

●八月二十八日

●八月二十九日

●八月三十日

●八月一日

●八月二日

●八月三日

●八月四日

●八月五日

●八月六日

●八月七日

●八月八日

●八月九日

●八月十日

●八月十一日

●八月十二日

●八月十三日

●八月十四日

</div